

V 研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績

(表24)

所属 英語観光学科	職名 教授	氏名 惣谷 美智子	大学院における研究指導担当 資格の有無 (有)
I 教育活動			
教育実践上の主な業績		年月日	概 要
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)			
1) レポート及び論文作成スキルの指導		1999年4月～現在	レポート等の作成において、テーマ設定、ブレインストーミング、文献調査・資料収集、ノートテイキング及び日本語表現・文章構成等の指導の徹底。
2) 「英語科教育法」における日本語及び英語のコミュニケーション能力の育成		2010年4月1～現在	英語授業運営に教師として必要な英語の運用能力、実践力を育成。日本語及び英語でのプレゼンテーションを課題として出し、効果的なプレゼンテーションの方法を指導。聞く側の学生にも質疑応答という形式で積極的参加を促し、コミュニケーション、ディスカッションのスキルを養成。
3) 文学教育における視聴覚教材の活用と発信型スキルの養成		1998年4月～現在	近年、文学離れの傾向のある学生たちではあるが、この授業では、そうした学生が、積極的に文学的知性、教養を身につけるように工夫している。具体的には、欧米のテキスト、資料、VTRを活用して時代的背景、社会的状況等、作品を取りまく全体像を捉え、文学論のみならず、文化論的(たとえば多文化比較等)学際的なアプローチを可能にしている。また学生の発信力としては、毎回、テーマにそったレポートを課すことにより自己表現、文章表現のスキルの養成を図っている。
2 作成した教科書、教材、参考書			
1) 文学鑑賞入門参考書		2012年7月	内田能嗣、惣谷美智子編著『あらすじで読むジェイン・オースティンの小説』大阪教育図書 全248頁
2) 文学研究入門参考書		2015年9月	岩上はる子、惣谷美智子編著『ブロンテ姉妹と15人の男たちの肖像』(ミネルヴァ書房)全326頁 この参考書は、作品鑑賞の方法とブロンテ文学の特質を多数の資料、図を用いて説明、解釈し、学生たちの文学理解を深めることを意図して出版された。
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			

4 その他教育活動上特記すべき事項					
II 研究活動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月（西暦でも可）	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
著書					
『あらすじで読むジェイン・オースティンの小説』	共監修編	平成24年7月	大阪教育図書	◎内田能嗣、◎惣谷美智子 著者川口能久他17名	全248頁
『ブロンテ姉妹と15人の男たちの肖像』	共編著	平成27年9月	ミネルヴァ書房	◎岩上はる子、◎惣谷美智子、著者廣野由美子他12名	277頁～297頁 323頁～326頁
『ブロンテと19世紀イギリス』	共著	平成27年10月	大阪教育図書	Edward Chitham他24名 日本ブロンテ協会編	223頁～232頁
論文					
スローモーションで読む“Henry Hastings”—Charlotte Brontë 習作における冒険（1）	単著	平成24年1月	『Web 英語青年』（2012年1月号157巻10号）研究社		32頁～44頁
スローモーションで読む“Henry Hastings”—Charlotte Brontë 習作における冒険（2）	単著	平成24年2月	『Web 英語青年』（2012年2月号157巻11号）研究社		34頁～59頁
スローモーションで読む“Henry Hastings”—Charlotte Brontë 習作における冒険（3）	単著	平成24年3月	『Web 英語青年』（2012年3月号157巻12号）研究社		26頁～55頁
Reading <i>Villette</i> —On Charlotte Brontë's <i>Duality</i> —(1)	単著	平成24年3月	『研究紀要』（2011年第50号）神戸海星女子学院大学		47頁～52頁
「ジェイン・オースティンを読む、『二インチの象牙』を読む」	単著	平成24年7月	『あらすじで読むジェイン・オースティンの小説』（2012年7月）大阪教育図書		222頁～235頁

「Sad Fortunes of the Reverend Amos Barton」の喜劇性：Jane Austen から George Eliot への “continuity” 試論	单著	平成24年11月	『ジョージ・エリオット研究』第14号 日本ジョージ・エリオット協会		1～14頁
Reading <i>Villette</i> —On Charlotte Brontë’s Duality—(2)	单著	平成25年3月	『研究紀要』(2012年第51号) 神戸海星女子学院大学		33頁～38頁
On Education in <i>Pride and Prejudice</i> : A semantic scale of Mr. Bennet as “Fairy Godfather,” or a “Mentor”	单著	平成26年3月	『言語文化研究』(2013年創刊号) 神戸海星女子学院大学		37頁～54頁
The Comic in ‘The Sad Fortunes of the Reverend Amos Barton’: ‘Continuity’ from Jane Austen to George Eliot	单著	平成26年3月	『研究紀要』(2013年第52号) 神戸海星女子学院大学		17頁～24頁
『牧師たちの物語』「解説」(ジョージ・エリオット全集I)	单著	平成26年10月	『牧師たちの物語』(2014年10月) 彩流社		421頁～436頁
シャーロット・ブロンテの『ジェイン・エア』を見る	单著	平成27年3月	『研究紀要』(2014年第53号) 神戸海星女子学院大学		1頁～9頁
<i>Inquiring into Wuthering Heights: Where are the Moors?</i>	单著	平成28年3月	『研究紀要』(2015年第54号) 神戸海星女子学院大学		1頁～8頁

Irony in <i>Persuasion</i> : Reading <i>Death</i> in Jane Austen through the Prism of Roland Barthes's A Lover's Discourse	单著	平成28年3月	『言語文化研究』(2016年第2 号) 神戸海星女子学院大学 言語文 化研究所		41頁～58頁
Charlotte Brontëの文学と <i>The Turn of the Screw</i> -- "The Novel Which Has Life" をめぐって――	单著	平成28年10月	『ブロンテ・スタディーズ』第 6巻第2号シャーロット・ブロン テ生誕200年特集号 日本ブロンテ協会		41頁～51頁
Is Jane Austen 'A Slip of a Girl'? Jane Austen and the Contrarian, H. W. Garrod	单著	平成28年3月	『研究紀要』(2016年第55号) 神戸海星女子学院大学		
書評					
植松みどり著 『ジェイン・オースティン と「お嬢様」ヒロイン』 (朝日出版社)	单著	平成24年1月	『週刊読書人』(2012年1月6日 号 2921号)		
新野緑著 『<私>語りの文学 イギ リス十九世紀小説と自己』 (英宝社)	单著	平成24年10月	『週刊読書人』(2012年10月12 日号)		
坂田薫子著 『脇役たちの言い分 ジェ イン・オースティンの小説 を読む』(音羽書房鶴見書 店)	单著	平成26年10月	『週刊読書人』(2014年10月24 日 3062号第5面)		
Christine Alexander ed., <i>Love and Freindship and Other Youthful Writings</i> by Jane Austen.	单著	平成28年6月	『ジェイン・オースティン研 究』(2016年第10号) 日本オースティン協会		153頁～161頁

口頭発表					
Jane Austen における女子教育— <i>Northanger Abbey</i> と <i>Pride and Prejudice</i> を中心に—	単	平成25年2月	神戸海星女子学院大学 言語文化研究所 第2回研究発表会		
<i>Northanger Abbey</i> から <i>Pride and Prejudice</i> へ— “Austen Talks Too Much”？ シンポジウム「200年後の <i>Pride and Prejudice</i> 」	単	平成25年6月	日本オーステイン協会 2013年大会 於 関西大学		
Patsy Stoneman, “Rochester and Heathcliff as Romantic Heroes” を読む シンポジウム「ブロンテ姉妹と男たち」	単	平成25年10月	日本ブロンテ協会 2013年大会 於 滋賀大学		
「異常な運命」をめぐる— Dorothea Brooke と Marianne Dashwood の場合 シンポジウム「ジョージ・エリオットと19世紀女性作家」	単	平成25年12月	日本ジョージ・エリオット協会 2013年大会 於 慶應義塾大学		
“Anne Brontë and her Friedrich-like Romantic Drawing <i>Woman Gazing at a Sunrise over a Seascape</i> ”	単	平成27年7月	British Association for Romantic Studies. The 14 th International Conference, Cardiff University, UK. (英国ロマン派学会 第14回国際学会、於カーディフ大学)		
シンポジウム 司会・発題 「Charlotte Brontë 生誕200年にあたって——シャーロット文学の影響とその変容を探る——」	単	平成28年10月	日本ブロンテ協会 2016年大会 於 県立広島大学		

講演					
ブロンテ姉妹の「自然」を読む	単	平成25年6月	日本ブロンテ協会（ブロンテ・デイ講演会） 2013年度公開講座 於 横浜イングリッシュガーデン		
ブロンテ姉妹の世界—『ジェイン・エア』と『嵐が丘』の魅力	単	平成25年10月	神戸海星女子学院大学 2013年度（第25回）公開講座 於 神戸海星女子学院大学		
『ジェイン・エア』と『螺旋の回転』——ヘンリー・ジェームズの「一ひねり」	単	平成29年3月	日本ブロンテ協会（関西支部） 2016年度大会 於 大阪電気通信大学		
III 学会等及び社会における主な活動					
平成4年～現在	Jane Austen Society(UK) 会員				
平成4年～現在	Jane Austen Society of North America(USA) 会員				
平成5年～現在	日本ブロンテ協会（関西支部）支部長(2011～2013)、理事、学術論文査読委員				
平成19年～現在	日本ジェイン・オースティン協会運営委員、学術論文査読委員				
平成21年～現在	日本ジョージ・エリオット協会理事				
平成22年～現在	日本ブロンテ協会評議員				